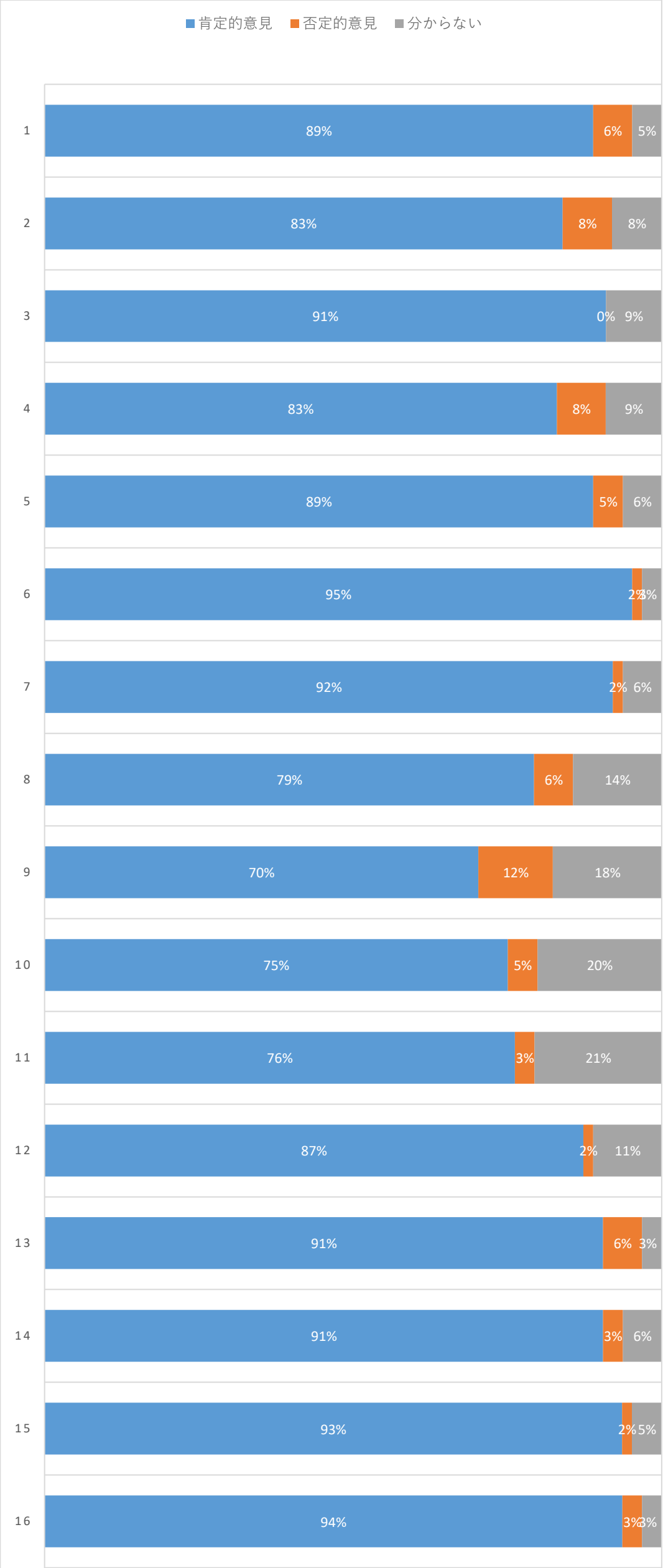


令和6年度 学校教育自己診断（結果）

教職員用

回収率： 100%

	診断内容
I 教育活動に関するもの	1. 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている
	2. 重度重複障がい児童生徒の実態をふまえた教育課程になるよう、教職員で話し合っている
	3. 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に生かしている
	4. 年間の学習指導計画について、各部、学年、教科、学習グループでよく話し合っている
	5. 指導内容について、児童・生徒の実態に合うように、教職員間で話し合いがもたれている
	6. 児童・生徒の人権を尊重し、日常の教育活動を行っている
	7. 自立活動の指導に当たっては、児童・生徒が興味をもって主体的に取り組めるよう工夫している
	8. この学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生活指導を行っている
	9. 教育相談体制が整備されており、児童・生徒が学級担任以外の教職員とも相談することができる
	10. いじめ（疑いを含む）が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができている
	11. 児童・生徒一人ひとりが、興味・関心、適正に応じた進路選択ができるよう、きめ細かい指導を行っている
	12. 道徳教育は、年間指導計画に基づき、継続して行っている
	13. 学校行事が、児童・生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている
	14. 体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、すべての教育活動において、人権尊重の姿勢に基づいた生徒指導が行われている
	15. 学校の諸活動において、安全指導が徹底している
	16. 学校は、防災に関する意識を高める取り組みを行っている



Ⅱ 学 校 経 営 に 関 す る も の	17. 中期的（３か年）な目標を踏まえ課題を明確にした「学校経営計画」を作成し、PDCAサイクルによる学校経営を推進している	17	86%5%10%
	18. 学校運営に、校長のリーダーシップが発揮されている	18	89%5%6%
	19. 各分掌や学部・学年間の連携が円滑に行われ、うまく機能している	19	76%19%5%
	20. 事故、事件、災害等に対して迅速かつ適切な対処ができるよう、役割分担が明確化している	20	94%3%3%
	21. 学校予算は、一定のルールに基づき、適切に編成・執行されている	21	84%10%6%
	22. ICTに関する授業実践の蓄積ができています	22	89%3%8%
	23. 施設・設備について、日常的に点検や管理が行われている	23	95%2%3%
	24. 校内研修は、教育実践に役立つような内容となっている	24	89%5%6%
	25. 指導要録等の記入・点検が年度内に適正に行われいてる	25	87%0%13%
	26. 働き方改革に向けた取組みにおいて、教職員が課題を解決しようと意識し、行動している	26	78%18%5%
	27. 個人情報保護の観点から、児童・生徒の個人情報に関する管理システムが確率している	27	92%0%8%
	28. 教育活動に必要な情報について、ホームページや配付物等で児童・生徒・保護者や地域への周知に努めている	28	89%3%8%
	29. 「個別の指導計画」や「個別の教育支援計画」について、教職員の共通理解を図り、活用している。	29	86%5%10%
	30. 学校は、地域の学校園や関係機関との連携を推進し、出前授業や外部講師を招聘するなど、本校の教職員の専門性の向上や地域の支援教育におけるセンター的機能の充実につとめている	30	89%3%8%

31. 学校教育をよりよいものにするために、こうすればいいというご意見がありましたら、次の欄にお書きください

Ⅲ の た 学 め 校 の 教 提 育 案 改 善	授業改善公開授業週間に限定せずに、普段の空き時間などに、オープンに授業見学に行けるシステムが構築されれば良いと思う。前もって授業担当者の了解は得た上で、気軽に見学し、軽い感想を言うぐらいので、アドバイス等が有れば、してあげる。 そうすれば他学部の授業も見れる機会が増えるし、ベテランの先生の授業を参考に出来たり、若い先生らも他の学部やグループの先生方に見に来られたら刺激になると思うので。普段から、学部間だけでなく学校全体のつながりがもっと欲しい。 日頃の業務を洗い出し、本来、教師がやるべき業務でないものは少しずつ外部委託できればと思う。（pcの更新作業やタブレット端末のアップデート作業等）
---	--

